

2009年(平成21年)11月7日(土曜日)

12版 企業1 12

清水建設は大震災の復旧活動時に復旧活動の規制となり、災害時にも災害対応を実現するため、災害時に備え、被災した。通常は10人が入居する社員寮だが、災害時には300人を容れ、被災企業のビル復旧を支援する。寮には非常食を備蓄。建物も免震構造を採用して、老朽化した社宅の建て替えを検討する企業への提案書類も開始する。  
清水建設(株)(本社:東京都文京区)は震災時に備えながら、整備工事を行なう建物の修理工事

## 社員寮を防災拠点に

**清水建設**



地下倉庫に移動用自転車や非常食などを備蓄(東京都文京区の清水建設本社)

事務室を賃貸する、顧客のオフィスや工場の復旧を支援する。清水建設は都市型の施設を複数所有するが、建物に建て替えた。

免震構造採用、非常食も備え

## 災害時、企業の復旧支援

東京都内で建てた社員寮は非常時には井戸水をくみ上げて、トイレやシャワーが使えるようにした。地下倉庫にパンクレスタイヤの自転車をそろえ、飲料水や食糧の備蓄などの準備も年内に完了させることだ。清水建設は自社の事例を踏まえ、損害復旧の拠点となる機能を備えた社宅の整備を事業構築計画に盛り込むように顧客に提案する。今後1年間で一定程度を確立し、初年度に初受注を目指す。

防災・ノーパンクタイヤ仕様 折畳自転車 弊社商品納入記事

20インチ外装6段ギヤ付きノーパンクタイヤ仕様自転車